

## ホテル一宮シーサイドオーツカ インドアスポーツ館、施設の安全を見守るAxis 有人監視に加え、11台のカメラによる監視システムで安全対策を強化



企業名：  
ホテル一宮シーサイドオーツカ

所在地：  
千葉県長生郡

業種：  
その他（観光業）

アプリケーション：  
施設内セキュリティ

Axisパートナー：  
BOSOアイピースシステム

### 課題：より安心して利用できるリゾート施設へ

千葉県九十九里の自然に囲まれたリゾート施設、ホテル一宮シーサイドオーツカ。宿泊施設やレストランなどはもちろん、インドア・アウトドアのスポーツ施設を備え、会員制スポーツクラブ「Aquannex」を運営するなど、総合リゾート施設として各種のサービスを提供しています。一般的にリゾート施設は中高年の利用客も多く、中でもスポーツクラブ等の施設は、急激な運動による体調の急変や転倒事故などが起こる可能性も高いため、運営面では特に安全性に配慮する必要があります。そこで同ホテルでは、安全性のさらなる向上のため、従来の監視システムの見直しを図りました。

### 解決策：映像システムを活用した安全対策

スポーツクラブのあるインドアスポーツ館は、1Fが駐車場、2Fはジム・スタジオと事務室、3Fは20M室内プールという構成です。各施設には、インストラクターや監視員が常駐していますが、有人監視だけではすべてをカバーしきれないため、カメラによる映像監視システムを導入。以前、アナログカメラシステムを採用していましたが、老朽化のためリプレイスを検討した際に、より高機能な監視シ

ステムの構築を図り、Axisのネットワークカメラシステムへの切り替えを決定しました。現在では、AXIS 225FD他、全11台のネットワークカメラを設置し、映像管理ソフトウェアのAxis Camera Stationにより、事務所でモニタリングすることで安全対策を強化しています。

### 効果：スタッフの安全性への意識も高まる

新システム導入後は、事務所にいながらも施設内の様子を一目で確認できるため、万が一の際にもスピーディーに対応できる体制が整い、さらに、録画機能により事後確認が行えるようになりました。また、2カ所ある非常口は、人の出入りがわかりにくい場所にあるため、動体検知機能を活用し、警告音で人の出入りがわかるようにすることで防犯対策にも貢献。なお、使いやすく機能的な新システムは、従業員からの注目も大きく、多くの従業員の安全意識が向上するという想定外の付加効果も得られました。

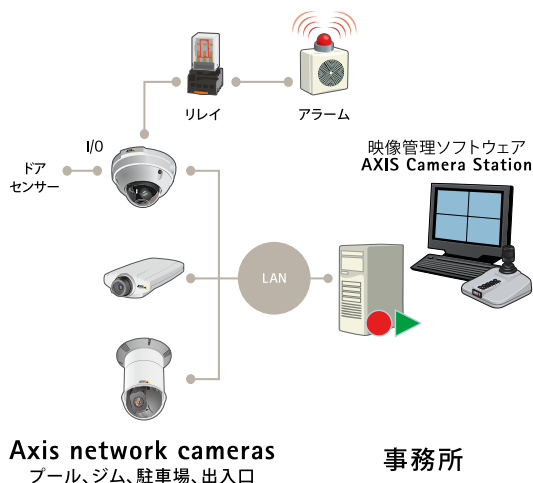
“画像の鮮明度が素晴らしい。デイナイト対応カメラを採用しているので、夜間でもクリアな映像で確認することができます。”

(ホテル一宮シーサイドオーツカ 長谷川支配人)

### 高機能なモニタリングシステムが簡易に実現

新システム導入のきっかけは、それまでのアナログカメラシステムが老朽化し、故障や映像の悪化が生じたことでした。その際にAxisのパートナーであるBOSOアイピーシステムからAxisのネットワークカメラシステムを提案され、慎重に検討した結果、導入を決定しました。その決め手となったのは、高品質画像はもちろんのこと、システム構築が簡単かつ録画・ズーム・夜間撮影・動体検知など、必要とする条件をすべて満たしていたことでした。

「従来のアナログカメラシステムを活かしてレコーダやモニターを追加するというは考えませんでした。その理由は、画質が悪く、それを録画しても意味がないと思ったからです。また、トレードショーなどで最新のデジタル機器を見ていたこともあり、その良さも理解していましたから。現在では、重要度の高い施設については、すべてネットワークカメラシステムに入れ替えが完了しています。」  
(ホテル一宮シーサイドオーツカ 長谷川支配人)



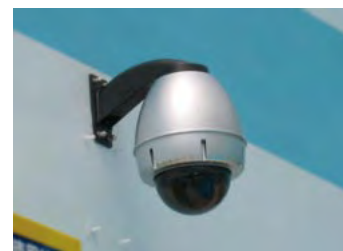
### 豊富なラインアップの中から最適な機種を選択

ネットワークカメラは、1Fの駐車場にはAXIS 225FDを4台、1F/2Fの非常口にはAXIS 225FDを2台、2Fジム内にAXIS 210Aを1台、3FプールにはAXIS 225FD 2台とAXIS 231D+ 2台、合計11台を設置。カメラ映像は、Axisの映像管理ソフトウェアAxis Camera Stationを利用し、2F事務所内のPCでモニタリングし、ハードウェアに記録保存しています。

カメラの機種選定の際、夜間の撮影や屋外設置が条件となる1Fの駐車場や非常口には、海岸沿いという立地条件から塩害対策を考慮し、耐水機能を備え屋外設置に適したIP66対応のデイナイトカメラAXIS 225FDを選定。また、プールは同じくAXIS 225FDに加え、より広範囲を確実に捉えるズーム対応ドームカメラAXIS 231D+を導入することで監視を強化するなど、設置場所と目的によって最適なカメラを選定しシステムを構築しました。これについて、BOSOアイピーシステムの吉田代表取締役は「設置場所による機種選定を行う際、Axisのネットワークカメラは、ラインアップが豊富なため、求める条件にマッチするカメラを選択することができ、お客様に喜んでいただける提案ができました。」と語っています。

### 今後はホテル業務サービスへの応用にも期待

現在、ネットワークカメラは、主にスポーツジム内での安全に過ぎしていただけるか、スタッフの目の届かない部分をフォローするために活躍していますが、今後は、ホテルとしての本質的なサービスの分野にも応用したいと考えているとのこと。「結婚式の映像や研修風景の映像配信サービスなど、顧客サービスの一環として、映像情報を活用した新たなサービス提案ができれば」(ホテル一宮シーサイドオーツカ 長谷川支配人)と、新規導入したネットワークカメラシステムの応用に大きな期待を寄せています。



一宮シーサイドオーツカ

ホテル一宮シーサイドオーツカ  
www.seaside-otsuka.com



有限会社BOSOアイピーシステム  
www.bosoip.co.jp